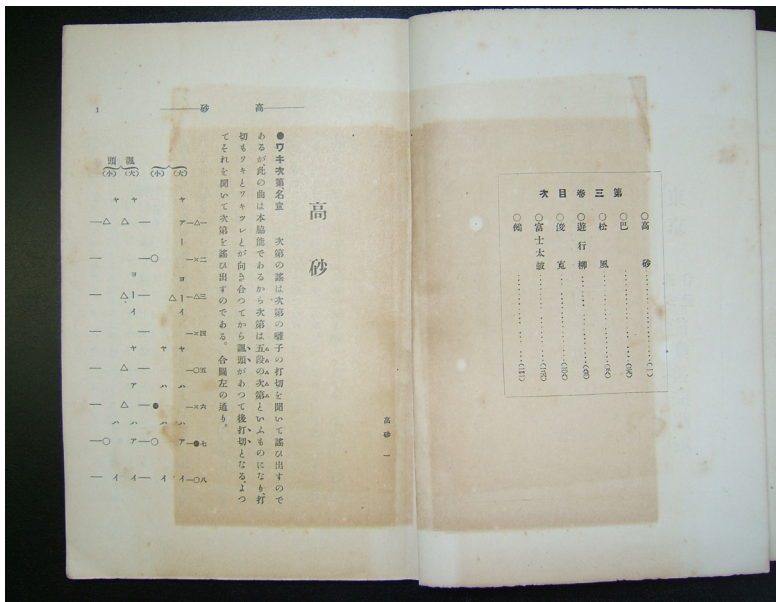
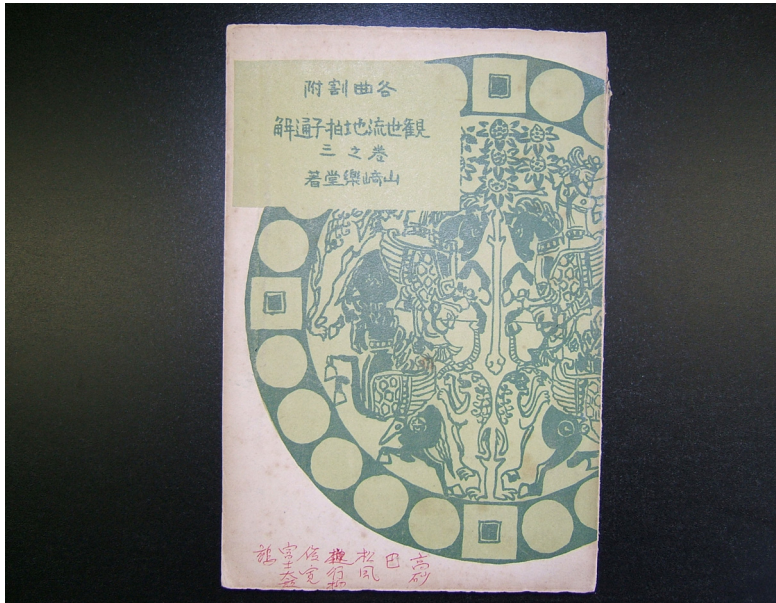


山崎樂堂 『觀世流地拍子通解第三卷』

卷之三には、高砂、巴、松風、遊行柳、俊寛、富士太鼓、鶴の七曲が収められる。写真は、冒頭の高砂の脇の謡いだしの合図となる、謡頭打切の手が図示されている。



標題 内題：—

標題紙：各曲割附 觀世流地拍子通解  
第参卷

奥 附：觀世流地拍子通解第三卷

その他：各曲割附 觀世流地拍子通解  
卷之三（表紙）

著者 奥 附：山崎靜太郎

その他の場所：工学士 山崎樂堂（標題紙）、山崎樂堂（表紙）

出版 版次：第一版

出版地：東京

出版社：能樂書院

出版年：大正9（1920）

その他の場所：—

形態 冊数：一冊 頁数：一六五頁

寸法：22×15（cm）

状態 写本版本の別：版本 現物複写の別：現物

備考